

指定スヘシ若シ其ノ指定ナキトキハ本會社ニ於テ適宜乙チ充當スヘシ

### 第三章 告會

第十四條 定時總會ハ毎年六月、十二月之ヲ開ク

第十五條 總會ニ出席スルコト能ハサル株主ハ委任狀ヲ以テ他ノ株主ニ代理セシメ

其ノ議決權ヲ行フコトヲ得

第十六條 總會ノ議長ハ社長之三任シ社長

差支アルトキハ他ノ取締役之二代ル

第十七條 總會ノ本議ハ之ヲ決議錄ニ記載シ議議及監査役各記名調印ス

第十八條 本會社ハ壹百株以上ヲ所有スル

株主中ヨリ取締役八名以内監査役三名以内チ選舉ス

第十九條 取締役ノ任期ハ其ノ選任後第六

回ノ定期總會終結マテシ監査役ノ任期ハ其ノ選任後第四回ノ定期總會終結マテ

トス但シ取締役ノ一部又ハ監査役ノ一部ノミヲ選任スルトキハ其ノ者ノ任期ハ他ノ在任同役ノ残在期間トス

第二十條 取締役若ハ監査役ニ缺員ナ生スルモ法定ノ員數ヲ缺カス且ツ事務ニ差支

ナキ場合ニハ補缺選舉ナ延期スルコトヲ得

第二十一條 取締役ハ其ノ互選ヲ以テ社長副社長及營務取締役各壹名ヲ選舉シ社務チ主席セシム

第二十二條 取締役ハ就任ノ日ニ於テ其ノ所有株式壹百株ヲ監査役ニ供託スヘシ

第二十三條 取締役及監査役ノ報酬ハ一ヶ年金參萬圓以テ内トシ各報酬額ハ取締役會ノ決議ヲ以テ定ム

第二十四條 本會社ノ計算ハ一年ヲ二期ニ分チ毎年五月、十一月ニ決算スヘシ

第二十五條 每計算期間ニ收入シタル總金額ノ内ヨリ支出シタル總金額及機械建物代價銷却金額ヲ引去リタル殘額ヲ利益トス但シ機械建物代價銷却金ハ收入總金額ノ内ヨリ支出總金額ヲ引去リタル殘額ノ百分ノ十以上トス

第二十六條 利益金ノ處分ハ左ノ範圍内ニ於テ定期總會之ヲ決議ス

一利益金百分ノ五以上

法 定 積 立 金

百分ノ十以下

資員賞與金及交際費

百分ノ二以下

社員退職給與基金

百分ノ四以下

職工扶助基金

千

若

株主配當金

後期繰越金